

陸上競技場が 待望のリニューアル



スポーツ振興くじ（toto）の助成を活用して進めてきた町運動公園の改修工事（陸上競技場全天候型改修工事・楽天イーグルス猪苗代球場外野芝生化工事）がこのほど完了し、施設がリニューアルされました。

町で唯一の陸上競技場は、昭和56年の完成以来、各種の大会や練習の場として広く利用されてきました。しかし、雨天時に利用できないことから、利用者に不便をかけることもありました。そのため町では、競技に適した環境を整備するため、また東日本大震災の影響により減少した町内への誘客を図るために改修工事を進めてきました。

新しくなった施設の概要

【トラック】
400m×8レーン（障害池含む）、全天候型舗装（合成ゴムシート）

【走り高跳び、三段跳び】
全天候型舗装（合成ゴムシート）

陸上競技場がリニューアルされ、競技環境が向上したことにより、町内の小中学校、高校などの児童・生徒らの競技力向上が大いに期待されます。この競技場からトップアスリートが生まれ、その選手に憧れた子どもたちがそれに続く。そんな競技場を目指して施設が整備されました。

町民大運動会、竣工記念式典を開催します

10月14日には毎年恒例の町民大運動会を開催します。町民ならどなたでも参加できますので、ぜひご参加ください。お昼には竣工記念式典を行います。

「楽天イーグルス野球塾」が開催されました

「楽天イーグルス猪苗代球場」の外野が芝生化されて初のイベント「東北楽天ゴールデンイーグルス野球塾」は9月8日、同球場で開かれました。

水洗トイレで快適に 自治体初の完全循環型

ゲートボール場東側のトイレも新しくなります。設置されるトイレは、くみ取りや下水道への接続が不要な完全循環型水洗トイレで、自治体としては初の導入となります。このトイレの特徴は①上下水道完備の水洗トイレと同等の快適さ②水やエネルギーを無駄にせず、環境にやさしい③被災下などの停電時にも繰り返し使用可能④などで、まさに時代に適応したトイレであるといえます。

楽天イーグルス猪苗代球場に芝が張られました

町運動公園の「楽天イーグルス猪苗代球場」の外野に芝が敷き詰められました。これによって、選手の膝や足にかかる負担が軽減されるため、けがや故障を防止することができます。

【走り高跳び】

全天候型舗装（合成ゴムシート）

【やり投げ、棒高跳び】

全天候型舗装（合成ゴムシート）

【砲丸投げ、円盤・ハンマー投げ兼用サークル】モルタル

※トラックなどに使用されている合成ゴムシートは、ロンドンオリンピックや世界選手権の会場などで世界中で4000カ所以上のトラックに使用されているものです。

猪苗代からトップアスリート



バッティングの技術を学ぶ野球部員ら

野球塾には猪苗代中、東中、吾妻中の野球部員合わせて約50人が参加。同球団の益田大介、山崎隆広両ジュニアコーチから熱心な指導を受けました。終了後、野球塾を招いた町のボランティア団体NG倶楽部（小川竜平会長）から各校にボールが贈呈されました。

野球塾に参加した吾妻中野球部主将の佐藤正樹さんは「練習方法やバッティングなどがとても参考になりました。今後の練習に生かしていきたいです」と話していました。